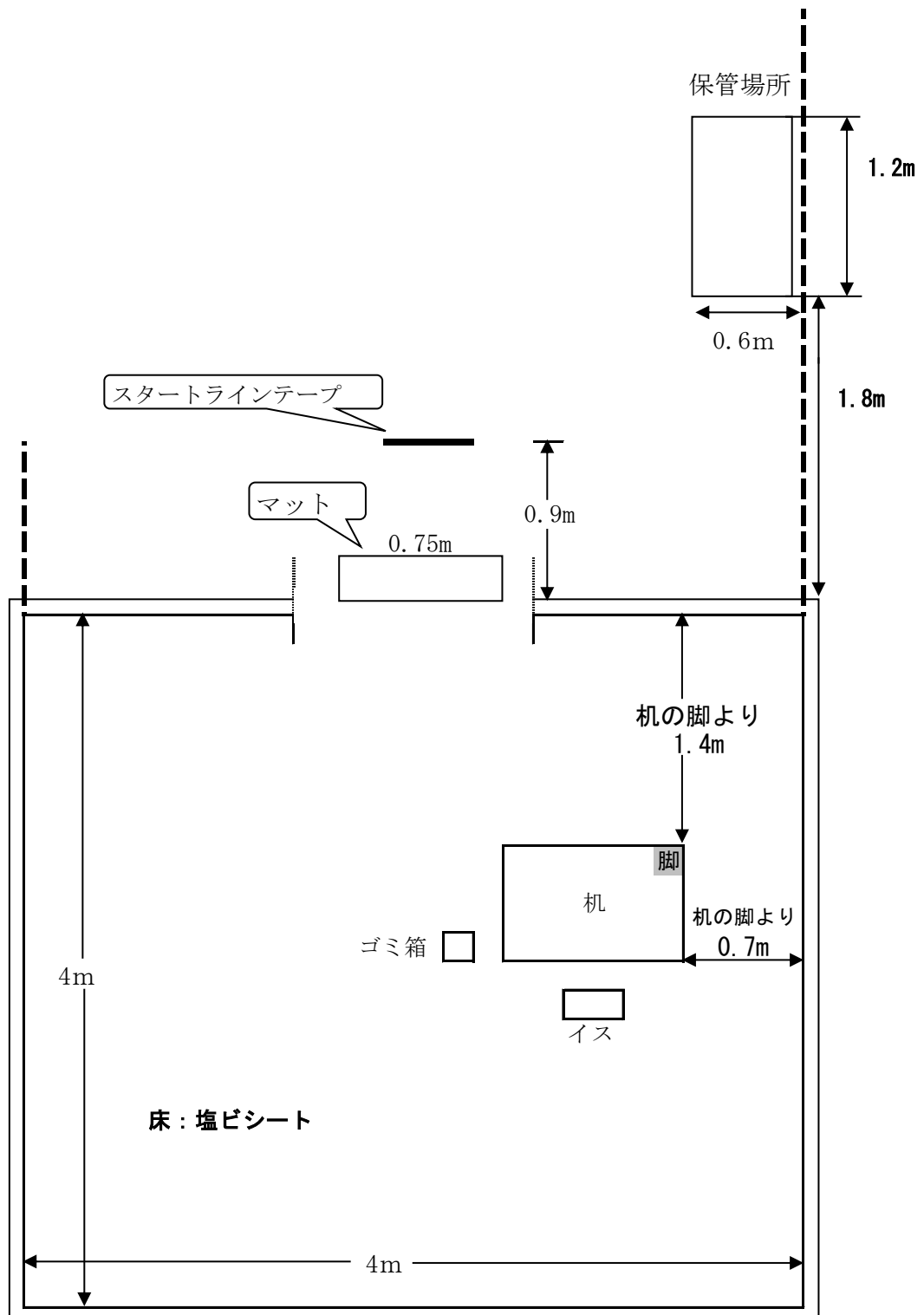
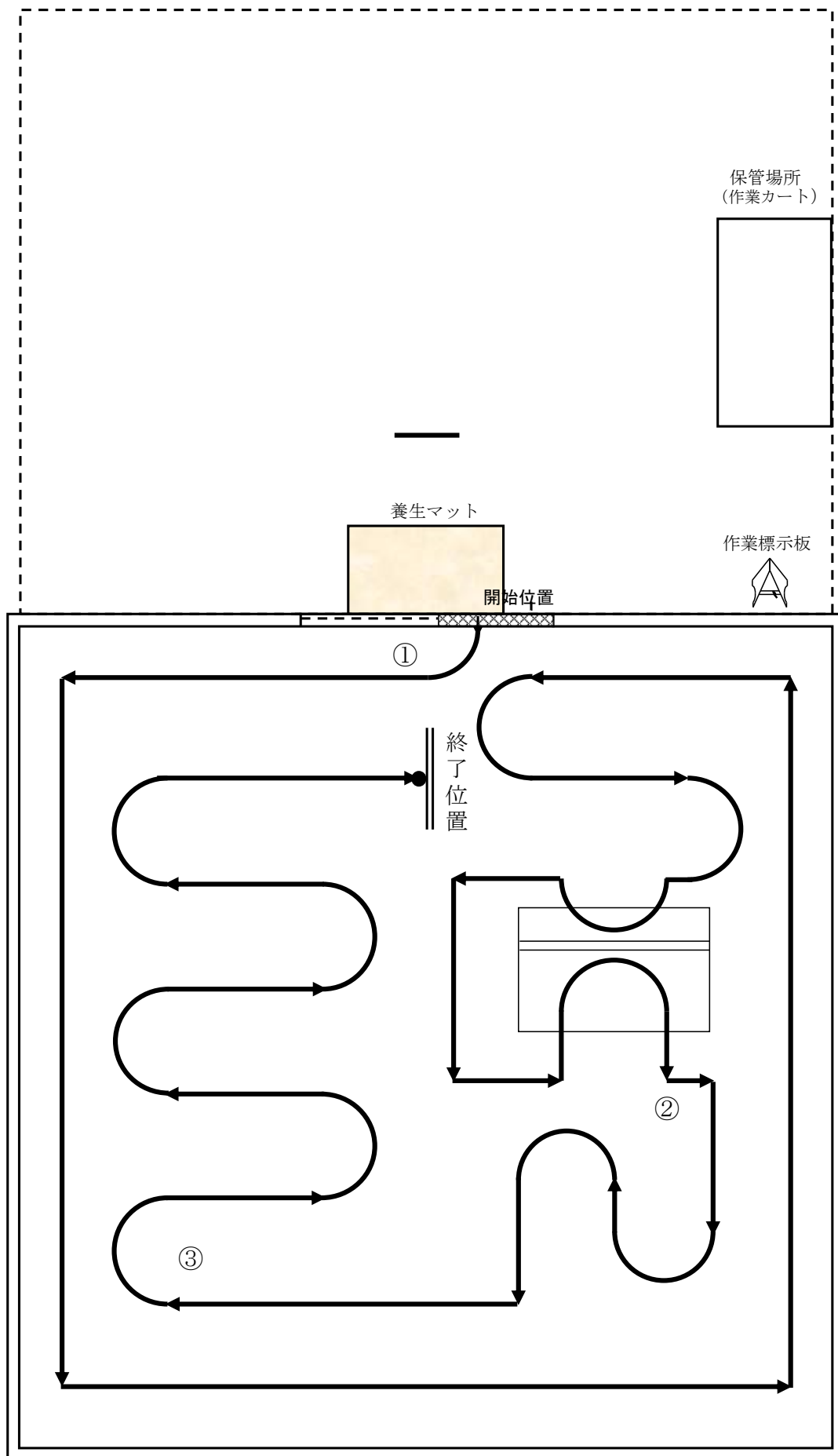


課題2 弾性床清掃及び机上清掃標準配置図(モデル)

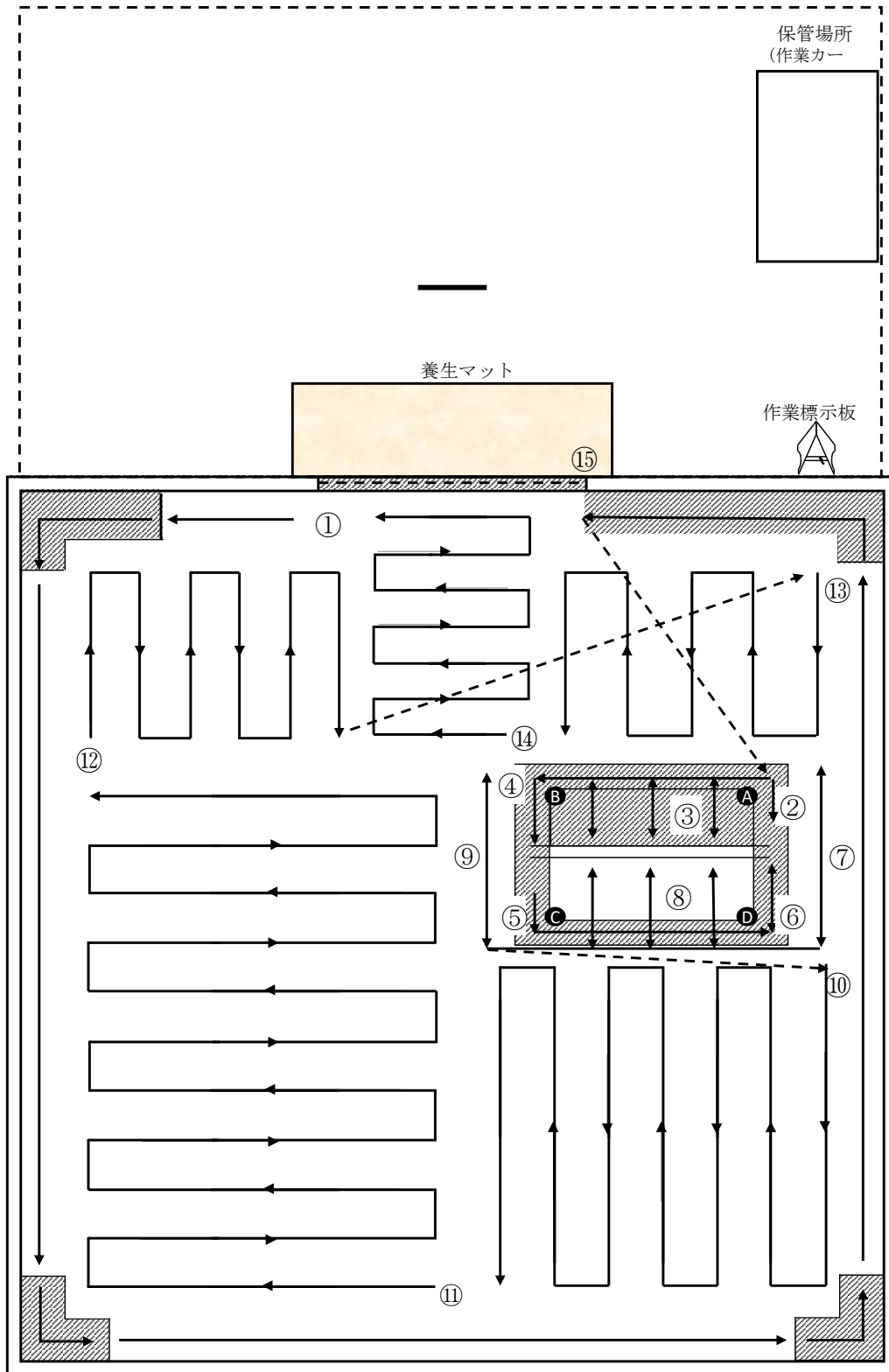



乾式モップ作業手順



注：①～③までは作業手順であり、乾式モップのヘッドを振る回数ではありません。

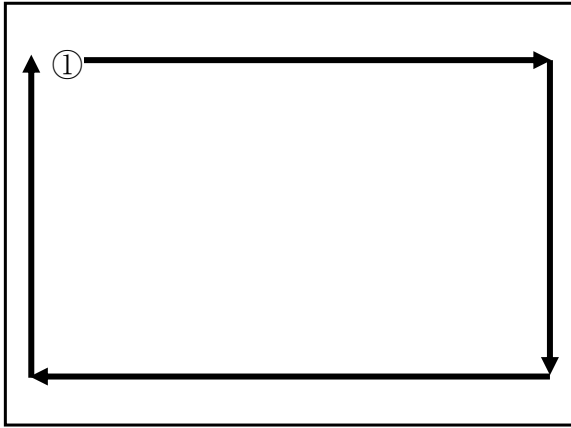
水拭きモップ作業手順



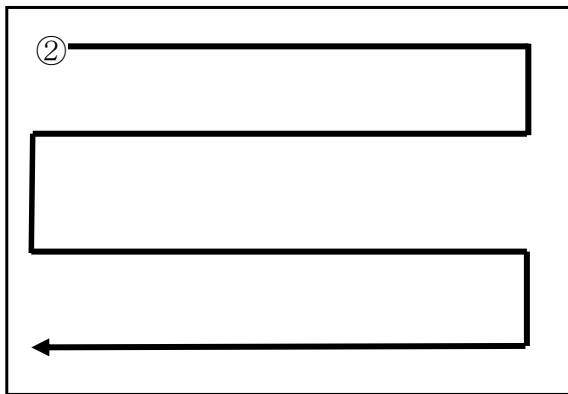
注：  印は手を添える箇所を示す。 水拭き回数を入れたものではありません。

- ①巾木側を1周すること。（コーナーは手を添えます）
- ②Aの足回りを手を添えて拭く
- ③机の下を手を添えて拭く
- ④～⑥B足、C足、D足の順に足回りを手を添えて拭く
- ⑦机の脇（壁側）を拭く
- ⑧机の下を手を添えずに拭く
- ⑨机の脇（入口側）を拭く
- ⑩～⑭スパンを決めて拭く
- ⑮入口を手を添えて拭く

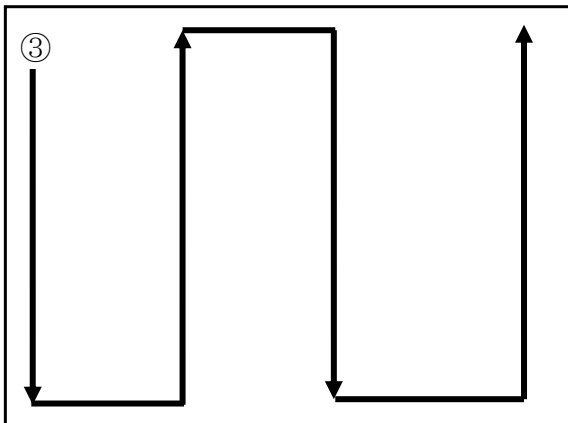
机上拭き作業手順



①四角く、縁にそって拭きます。
(その際、テーブル、机の縁も拭きます。)



②横拭き：拭いていない中面を左右に拭きます。(このとき、拭きムラの無いように注意します。また、左右の動きにより、往復の回数が異なります。)



③縦拭き：拭き残しがないように中面を上下に拭きます。(このとき、拭きムラの無いように注意します。また、上下の動きにより往復の回数が異なります。)

④から拭きも同じように行います。

注：作業手順は右手でタオルを持つ人の例になります。左手で持つ人の場合は、左右を逆として構いません。

(注意事項)

- ① 障害特性により、競技参加において必要とする補助具等がある場合は、事前に事務局に申し出ること。ただし、競技の公平性や会場設営の都合等を考慮した結果、必ずしも希望に添えない場合があること。
- ② これらの補助具等は、競技者自身が持参し、大会当日に競技委員立会いのもと導入する。ただし、導入に関して不具合があっても特別な配慮はしないこと。